

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 1 日作成)

小委員会名	ケーブル・膜構造小委員会	主 査 名：岡田 章 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：大崎 純
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	「ケーブル構造設計指針・同解説」の改訂並びに接合部の設計方法などに関する設計・施工資料を提示することを目的とする。 ・従来の成果を踏まえてケーブル構造設計指針・同解説の改訂項目に関する議論を深める。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：岡田章(日本大学) 幹事：宮里直也(日本大学) 委員：形山忠輝(日本鑄造)、齊藤嘉仁(太陽工業)、杉内章浩(竹中工務店)、田畑博章(大林組)、陳沖山(八戸工業大学)、中島肇(清水建設)、鈴木実(神鋼鋼線工業)、原田公明(日建設計)、樋口聡(鹿島建設)、廣瀬一正(川口金属工業)、中川路勇(大成建設)、矢島卓(東京製綱)	
設置 WG (WG 名：目的)	ケーブル指針改定編集 WG (小委員会で行っている、「ケーブル構造設計指針・同解説」の改定のケーブル指針素案作成協力を目的とする。)	
2013 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	1.
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. ケーブル構造設計指針・同解説の改訂項目に関して議論を深められた。 2. 昨年度、開催した「シェル・空間構造」セミナー2012 を通して抽出された問題点と指針改定項目の整理ができた。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 比較的、委員会の出席率は高く活動は活性化しているものの、全員出席の機会が作れない。 2. ある一部の分野について議論が難航しており、調整に時間を要している。